



報道機関 各位

記者発表資料

令和2年1月17日（金）

問い合わせ先：教育研究所

所長：千葉

担当：福江・木村

電話：836-1713

**第19回さいたま市児童生徒ICTメディア作品コンクール表彰式を開催  
～ 最優秀賞は「標語」部門と「動画（アニメ・CG）」部門の2作品～**

さいたま市教育研究会情報教育部では、さいたま市教育委員会との共催で、令和最初となる標記コンクールを実施しております。

本年度は、2,152作品の応募の中から、小学6年生の作成した標語と小学6年生の作成した動画（アニメ）作品が最優秀賞に選ばれました。この表彰式を下記の通り開催します。

記

- 1 目的 児童生徒がICTを活用し、学習の成果や自分の思いを創造・発信・表現する場を設け、以下の2点の育成を図る。
  - ① 児童生徒の情報活用能力の育成
  - ② 情報教育の一層の充実・発展
- 2 日時 令和2年1月25日（土）午前10：00～午前11：00
- 3 会場 さいたま市立教育研究所（浦和区岸町6-13-15）5階研修ホール
- 4 対象 市立小・中・特別支援学校小学部児童生徒（受賞者 17名）
- 5 募集作品
  - (1) 情報モラルの部  
情報モラルに関する作品で、インターネットやSNSを通じたいじめなど様々な問題から身を守るために気を付けること、ルールやマナーに関する標語作品
  - (2) ICTメディア作品の部  
児童生徒が自分の学習の成果や思いを、コンピュータやビデオ、デジタルカメラ、新聞等のメディアの特性を生かし適切に活用して制作したプログラミングやイラスト、動画などの作品
- 6 入賞作品 別紙参照

さいたま市教育研究会とは、さいたま市立各学校の教育指導の充実、教職員の資質の向上に寄与し、さいたま市の教育振興を期することを目的とし、さいたま市立学校の教職員が参加する教育研究団体です。22の専門部から構成され、情報教育部はその一つです。

●応募作品及び入賞作品数

部門	情報モラルの部	ICTメディアの部							合計
	標語	イラスト	プレゼン	動画 (実写)	動画 (アニメ・CG)	静止画	新聞	プログラミング	
総作品数	1191	481	5	40	87	94	28	226	2152
予備審査 通過作品数	7	4	4	5	3	5	4	5	37
優秀賞	2	1	1	2	1	2	1	5	15
最優秀賞	1	1							2

●情報モラルの部

最優秀賞 「十時以降 画面じゃなくて 夢見よう」【標語部門】

「太田小学校 6年生 和知 佑弥 (わち ゆうや) さん」

年々子どもの携帯やスマートフォンの使用時間が増える中で、「早く寝よう」というメッセージを「夢見よう」という美しいフレーズで表現した素敵な標語である。

●ICTメディア作品の部

最優秀賞 「ヒミツのおさんぽ」【動画 (アニメ・CG) 部門】

「北浦和小学校 6年生 乙津 優月 (おつ ゆづき) さん

仁平 蝶子 (にへい ちょうこ) さん」

撮影では、紙の人形を約100パターン、写真を約2,000枚使用し、音楽や効果音については、電子ピアノで自分たちが演奏することにこだわり、時間と手間をかけた熱意溢れる作品である。

